

「生徒、保護者、地域から信頼される三田中学校を目指して」

① 三田中の伝統的な校風の継承

- 「明るいあいさつ」「真剣な学習」「活発な行事・部活動」
- 「全力で取り組む学校文化」→豊かな団結力、豊かな人間関係

② 生徒の骨格となる力→「主体性」の重視→授業・特別活動を中心に育成

【教育目標】の実現

- 自他を尊重し、共感し合う生徒【共感】(徳)
- 自ら学び、考え、行動する生徒【自立】(知)
- 健康、明朗で、礼儀正しい生徒【礼儀】(体)

③ 目指す教師像

- 丁寧に生徒に向き合う教師
- 生徒とともに活動する教師
- 生徒と一緒に親身になって考える教師

④ 学力向上を目指して～授業で生徒の主体的な学習態度の育成と信頼関係を構築する～

- 基本的な学習習慣の確立→三田ルールの定着（チャイム始業、忘れ物、提出物、聞(聴)く態度等）→落ちついた活気ある授業（「主体的・対話的で深い学び」の実現、「学び合い、教え合う授業」の展開）
- 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と、それらを活用する能力の育成
- 生徒による授業評価→生徒の視点に立った教師の授業改善 — 授業力向上へ
- 数学・英語における少人数授業の実施
- 各教科、言語活動を通して思考力・判断力・表現力等を育む。
- 英検、漢検、数検の奨励、ポスター、作文、標語等各種コンクールへの積極的な応募
- 教科担任と学級担任の連携による生徒理解と、より丁寧な指導
- 家庭学習の充実 → 家庭学習習慣の確立・家庭との連携
- 一人1台のタブレット端末等、ICT機器を活用した各教科の指導方法の工夫・改善
- 「考える道徳」「議論する道徳」の指導法を工夫し、人が人として生きる上で大切な倫理観や道徳性の涵養

⑤ 心豊かな生徒の育成～あらゆる場面で豊かな人間関係づくり～

- 全教育活動を通して道徳教育を展開し、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。（「考え、議論する道徳」の授業の実践）
- 学校全体で「明るく、元気なあいさつ」の励行
- 学校・学年行事（体育祭、合唱コンクール、移動教室、夏季学園、修学旅行）→達成感、団結力、成功・感動体験、自己肯定感
- 基本的な生活学習習慣の確立 → 三田ルールの定着（服装・身だしなみ、時間を守る、あいさつ、身の回りの清潔感）

- 部活動の奨励→縦の豊かな関係づくり、体力の向上、チームワークの育成
- 生徒会（委員会）活動、当番・係活動（清掃、給食、学級の係）の活性化 → 役割・責任の自覚→社会性の育成
- 「いじめ」予防対策→学校全体で「自他を尊重する態度」を大切にし、いたわりの心の育成、生徒会→いじめ対策プロジェクトの展開、道徳授業の充実、豊かな学級経営、緊急時外部機関との連携 → 三田中学校いじめ防止基本方針「いじめ」の迅速な対応→校内いじめ対策委員会、当該学年が連携し組織的な対応にあたる。
- 三田中生としての誇り、三田中への愛着（愛校心）の育成 → 校歌、良き校風の継承
- 言葉遣い（「です」「ます」など）については、全校体制で指導し、人権感覚に鋭敏な豊かな言語環境をつくっていく。
- 体育の授業を中心に継続的に体力向上に取り組み、体力向上への意欲と態度を育成
- 生徒指導は、「強圧的指導」「不適切な指導」になることなく、信頼関係に基づいた細やかで丁寧な指導を進める。

⑥ 地域に根ざし、愛される学校づくり

- 地域行事等への積極的な参加→まちぐるみ大運動会等への協力、三田地区委員会の行事、祭礼パトロール等
- 三田アカデミーとしての近隣小学校との連携・小中一貫教育の推進
（三田アカデミーとは赤羽幼稚園・芝小学校・赤羽小学校・御田小学校・三田中学校）
 - *児童・生徒像（ともに生きるひと）（自ら行動するひと）（社会に役立つひと）
 - *生活指導目標—（あいさつ）（聞く姿勢・態度）（時間を守る）
 - *幼稚園・小中学校合同研修会（年3回）
 - *三田オープンキャンパス（7月、10月年2回設定）の実施
- 防災の拠点としての関係諸機関との連携
- 学校・学年だより、ホームページ、まなびポケットによる学校情報の発信
- 学校支援地域本部事業の推進
- コミュニティスクールについての研修推進

⑦ 「和」の職場作り・7か条（教職員の共通理解・共通実践）

- 教育活動の質の高さを維持しながら、仕事の効率化を図り、職場のライフ・ワーク・バランスを推進する。
- 自分の職場に誇りと愛着をもち、生徒や保護者・地域の方に教師としての情熱・熱意が伝わるよう努力する。
- 人材育成の視点に立って職場全体でお互いを高め合い、意欲的な質の高い教育活動が実践できるような活気ある職場づくりに努める。
- 「報告・連絡・相談・記録」を常に念頭に置き、情報交換を密に行い、緊急事態には「迅速・的確・誠実」を三原則として、柔軟な対応ができる組織体制を確立する。
- 生徒・保護者と教員同士の潤いのある豊かな人間関係を構築するために、あいさつや言葉かけを励行し、来校者に対しても丁寧な接遇を心がける。
- 社会人として明るいあいさつ、清潔感のある服装、丁寧な言葉遣いを心がける。